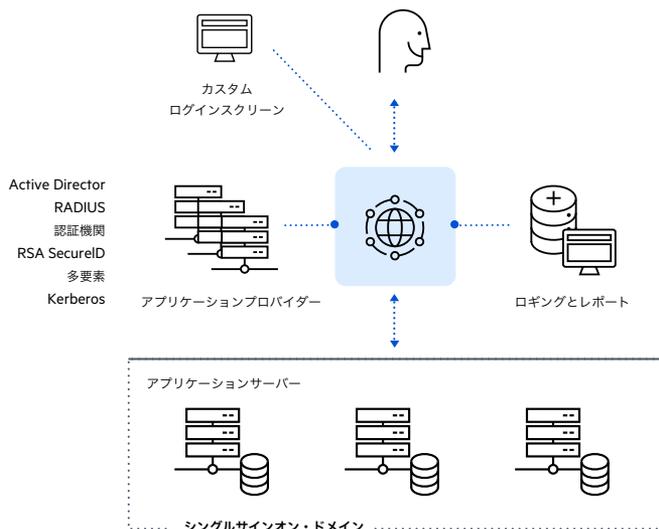


LoadMaster エッジセキュリティパック (ESP)

データシート



- 安全なアプリケーション配信の効率化
- Microsoft TMG 置き換え
- 広範な認証方式のサポート

安全なアプリケーション配信のための統合ソリューション

Web ベースのアプリケーションが主流になり、モバイルを使う業務環境も激増している中で、安全なアプリケーション配信の重要性はますます高まっています。最適なユーザーエクスペリエンスと情報セキュリティポリシーのコンプライアンスを達成するには、エッジセキュリティ、SSO アプリケーションの統合、および柔軟な認証オプションを提供するソリューションが重要になります。

従来、Exchange、Skype for Business、SharePoint、IIS ベースの Web サービスなどの多くの Microsoft アプリケーションは、Microsoft の Forefront Threat Management Gateway (TMG) を使用した展開を行うことで、要件を満たし、インターネット上で利用できるアプリケーションを安全に配信する方法を提供していました。TMG の販売終了と、メインストリームのサブスクリプションの終了に伴い、TMG を置き換えるための代替ソリューションが必要になりました。Kempのエッジセキュリティパック (Edge Security Pack、ESP) は、このニーズに対応できる、包括的な機能セットを提供します。ESP は、インターネットで公開されるアプリケーションを保護し、ユーザーエクスペリエンスを向上させる LoadMaster ロード バランサーの機能を強化します。

ESP には、TMG を使用していた人たちにとって親しみのある、よく使われる重要な機能が含まれており、安全なアプリケーション配信のための負荷分散との統合のためには、論理的に最適な選択です。

機能	利点
Microsoft TMG 置き換え	Microsoft Threat Management Gateway のサポート終了がもたらす混乱を解決
事前認証	アプリケーションサーバーへのアクセスを許可する前に、ユーザーがアクセスを認められているかを検証
仮想サービス全体でのシングルサインオンによるアクセス	同じドメイン上の複数の保護されたアプリケーションにアクセスしている認証済みユーザーに、「一度サインインすれば完了」のエクスペリエンスを提供
ホストとディレクトリのセキュリティ	公開されたサービスへのアクセスが可能なホスト名とディレクトリを定義して、アクセス用のホワイトリストを作成
カスタマイズ可能なフォームベースの認証	公開されたサービスに使用される認証フォームが、統一されたスタイルで表示できるよう設定可能
セキュリティグループメンバーシップの検証	公開されたアプリケーションへのアクセスを、Active Directory セキュリティグループのメンバーシップに基づいて制限
RADIUS および多要素認証	ユーザー認証用に RADIUS または RSA SecurID を有効にして、本人確認に関する制御レイヤを追加
証明書ベースのクライアント認証	クライアント側の証明書を使用して、OCSP による証明書の検証がサポートされるクライアントを認証
マルチドメイン認証	透過的なドメイン選択により、マルチドメイン環境へのアクセス認証を簡素化